

多孔質無機材料の高機能化と 低コスト製造技術に関する研究

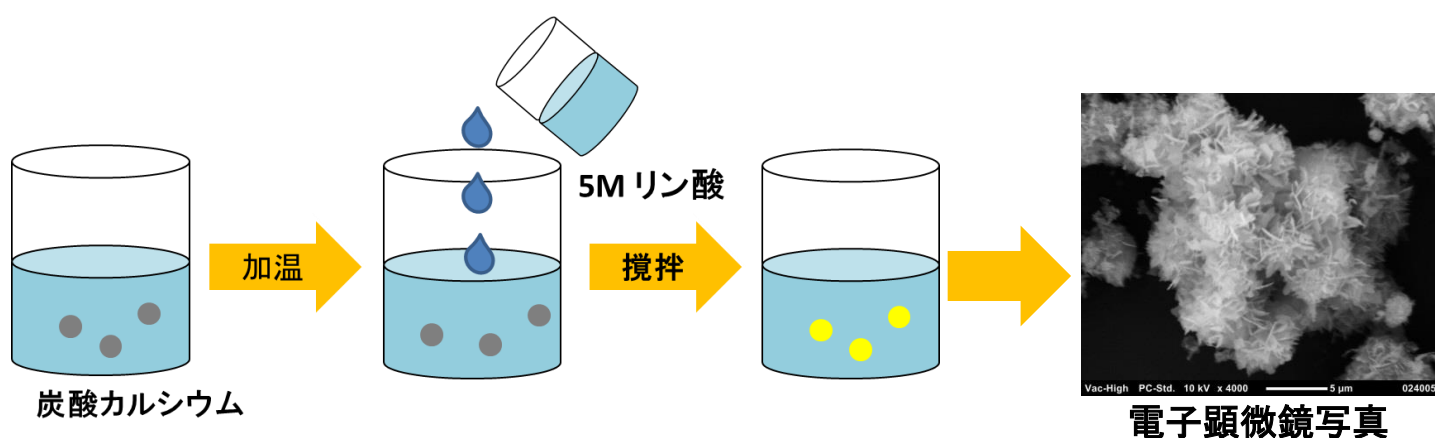
— 多孔質無機材料の高機能化と低コスト製造技術に関する研究（H28～29） —

愛媛県産業技術研究所 技術開発部 研究員 續木 康広

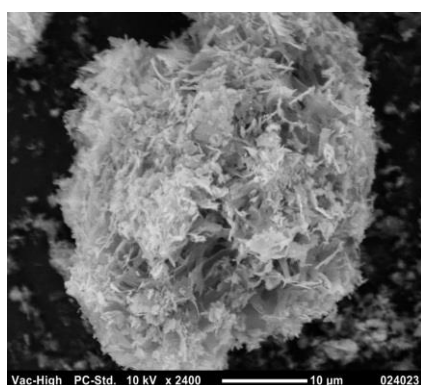
アンモニアなどの臭気分子を吸着できる花びら状多孔質粒子について、低コスト製造技術の開発を行いました。

安価な工業用炭酸カルシウムを原料として使用し、花びら状多孔質粒子を合成しました。

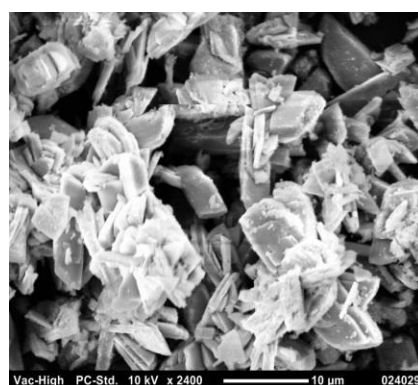
○花びら状多孔質粒子の合成方法



○条件検討



平均粒径 25 μm



平均粒径 10 μm

小 $\xrightarrow{\text{添加リン酸量}}$ 大

工業用炭酸カルシウムを原料として、花びら状多孔質材料を合成することができました。

工業用炭酸カルシウムを原料とした多孔質材料の合成では、加えるリン酸量が多くなると、花びら状の構造を形成せず、板状結晶が生成することがわかりました。